

国道1号浜松バイパス(長鶴～中田島) 事業について

令和7年9月



国土交通省 浜松河川国道事務所

国道1号浜松バイパス(長鶴～中田島) 事業の概要

国道1号浜松バイパスは、長鶴～中田島砂丘入口交差点の区間6.4kmについて、立体化及び現道拡幅を行う改良事業です。

延長：6.4km

立体化区間

立体部（4車線） 規格：第3種第1級

設計速度：80km/h

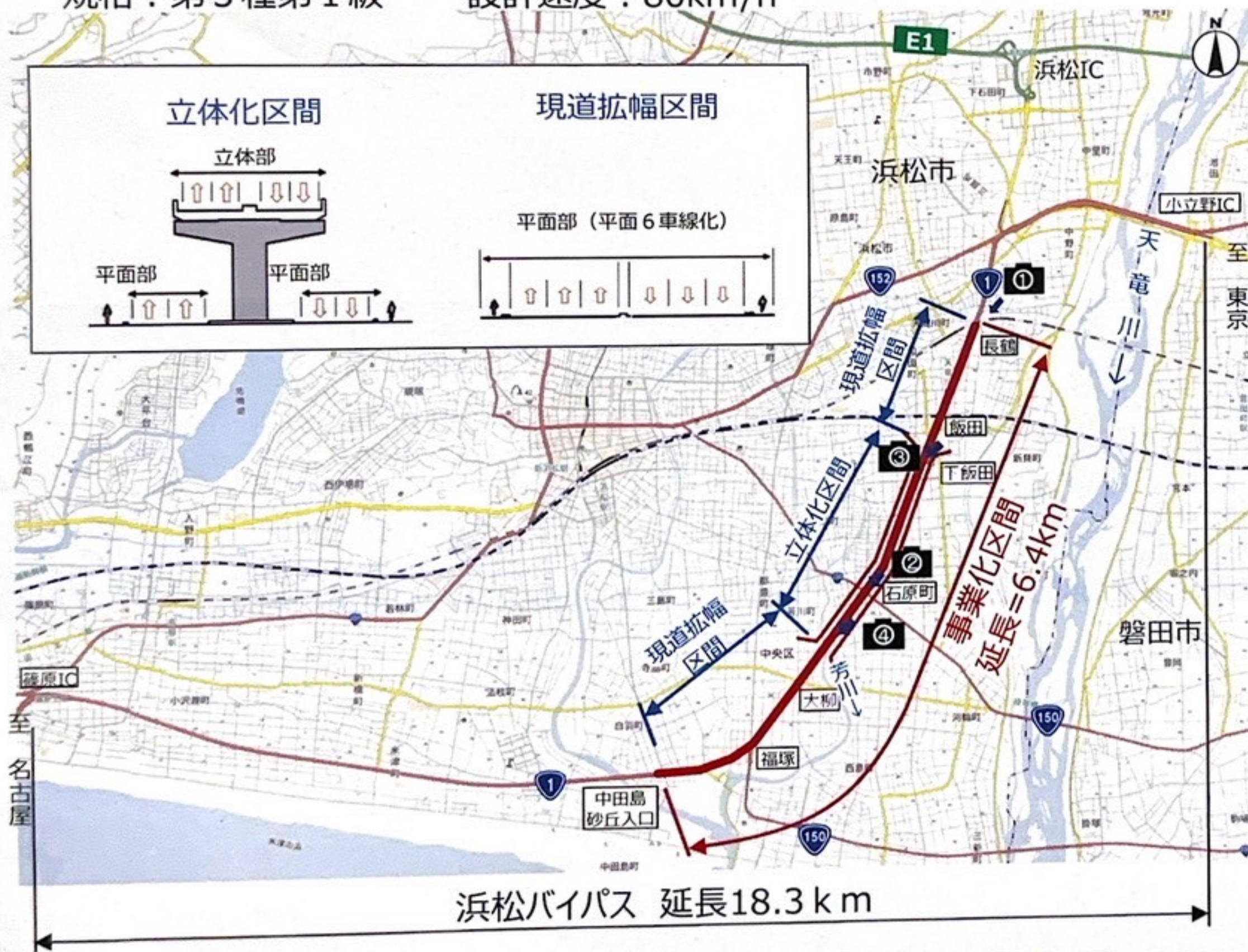
平面部（4車線） 規格：第3種第2級

設計速度：60km/h

現道拡幅区間（6車線）

規格：第3種第1級

設計速度：80km/h



主要交差点の渋滞状況



①長鶴交差点



②石原町交差点

完成イメージ



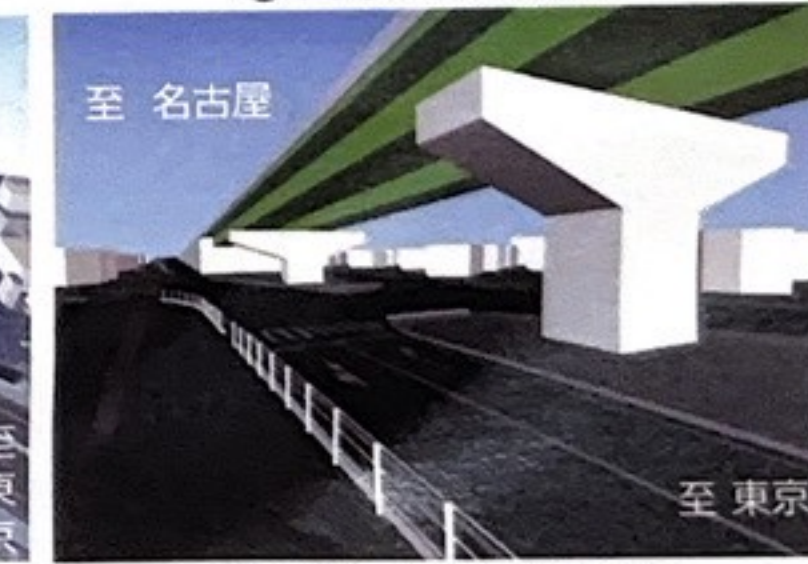
①長鶴交差点



②石原町交差点



③飯田町付近

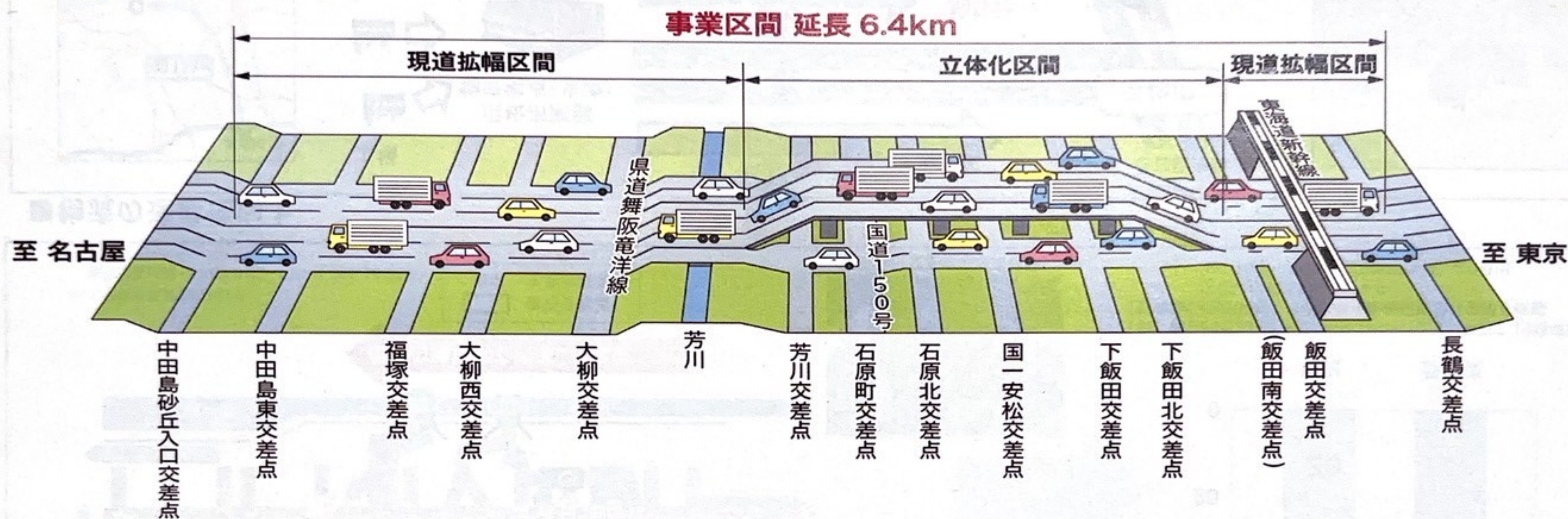


④国一安松交差点

※今後、詳細な検討により変更することがあります。

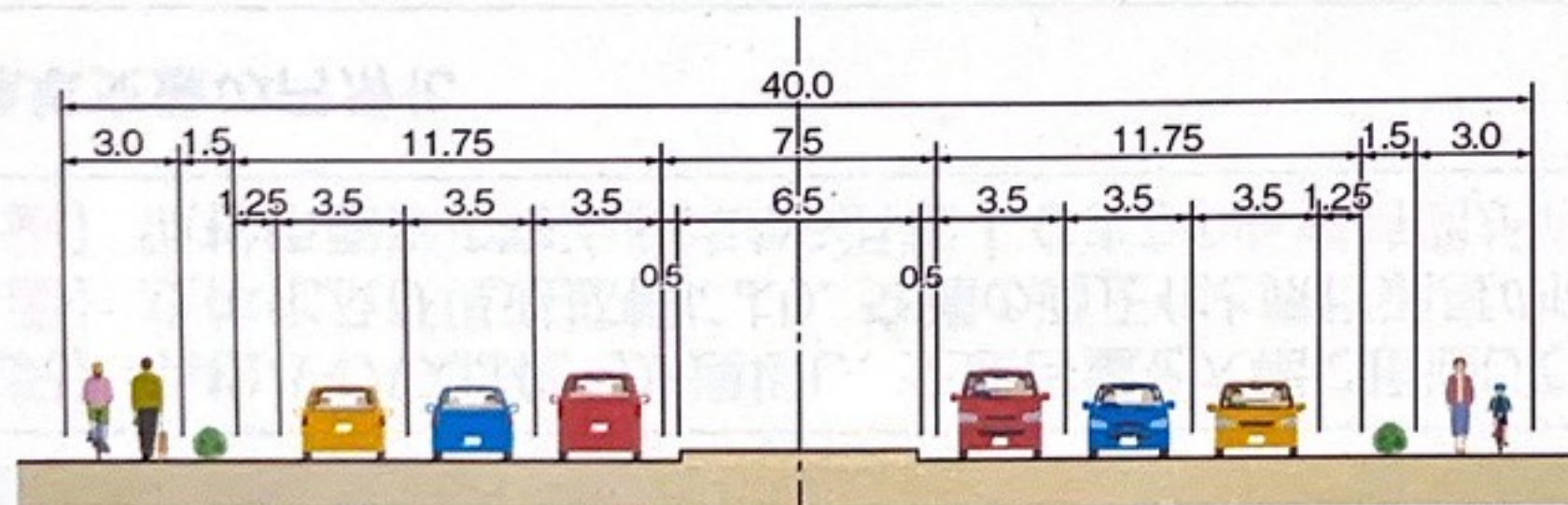
国道1号浜松バイパス(長鶴～中田島) 事業の概要

■事業区間・計画イメージ

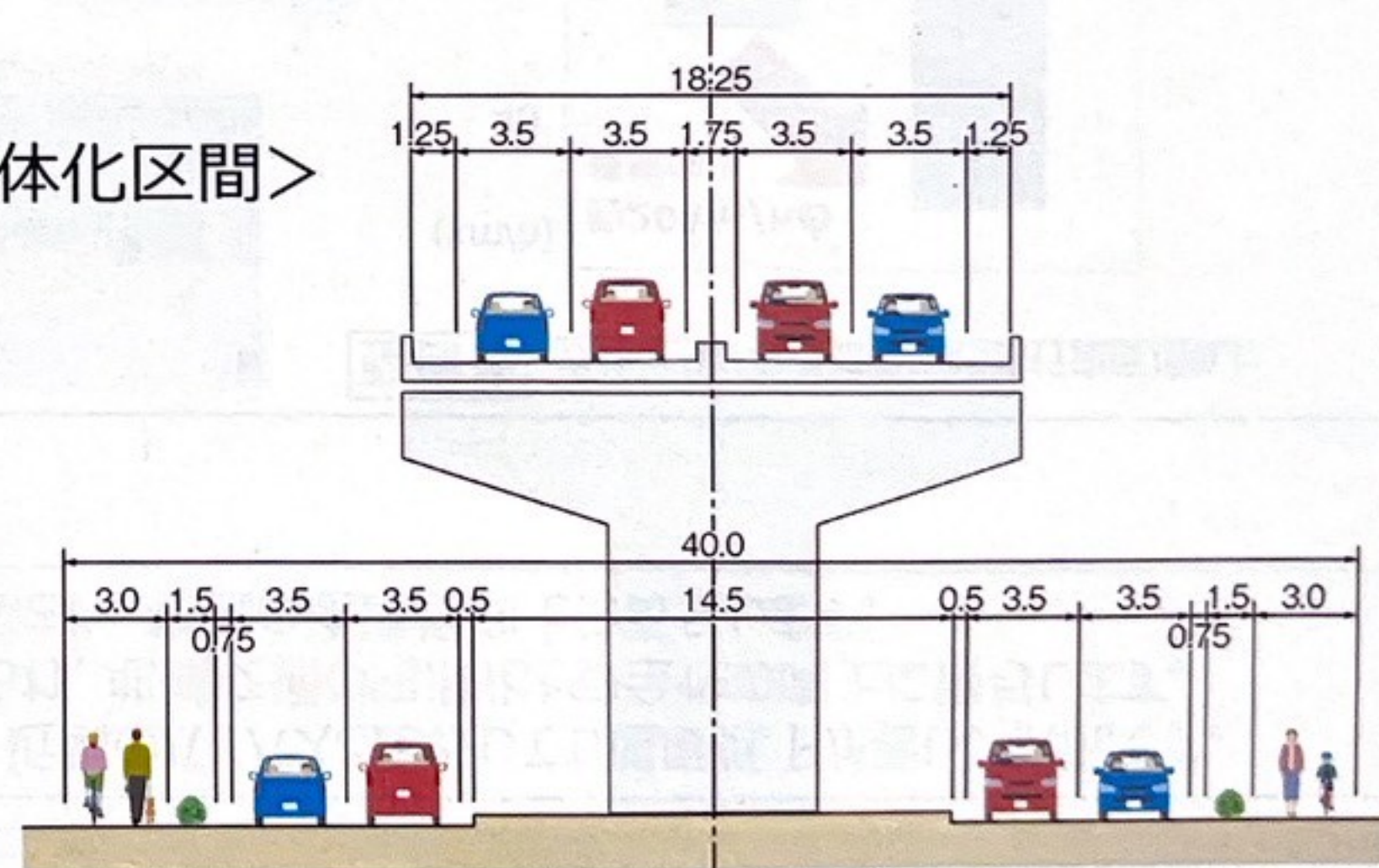


■標準断面図 (単位: m)

<現道拡幅区間>



<立体化区間>



※今後、詳細な検討により変更することがあります。 3

国道1号浜松バイパス(長鶴～中田島) 現況と整備効果

【現況】 浜松バイパスは信号が連坦し、交通容量を大幅に超過しているため、近隣のバイパスと比較しても速度低下が著しい状況です。

【計画】 立体化及び現道拡幅により、交通の適正化と旅行速度の向上が図られ、**地域交通の円滑化と安全性の向上**に寄与します。

【計画】 浜松市南部の物流拠点から浜松 IC までの**所要時間が約 6 分短縮**され、物流の速達性向上に寄与します。

■地域交通の円滑化

現況 信号の連坦による渋滞が発生



※平均速度30km/h以下

旅行速度出典：ETC2.0プローブデータ (R6.10平日)

□ 信号交差点
赤字 主要渋滞箇所

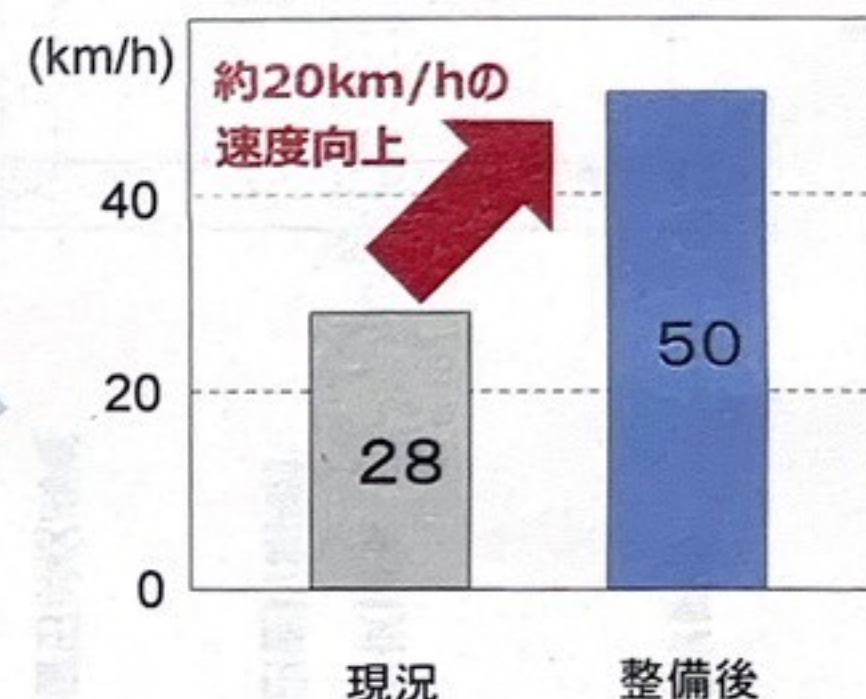


①長鶴交差点の渋滞状況



②石原町交差点の渋滞状況

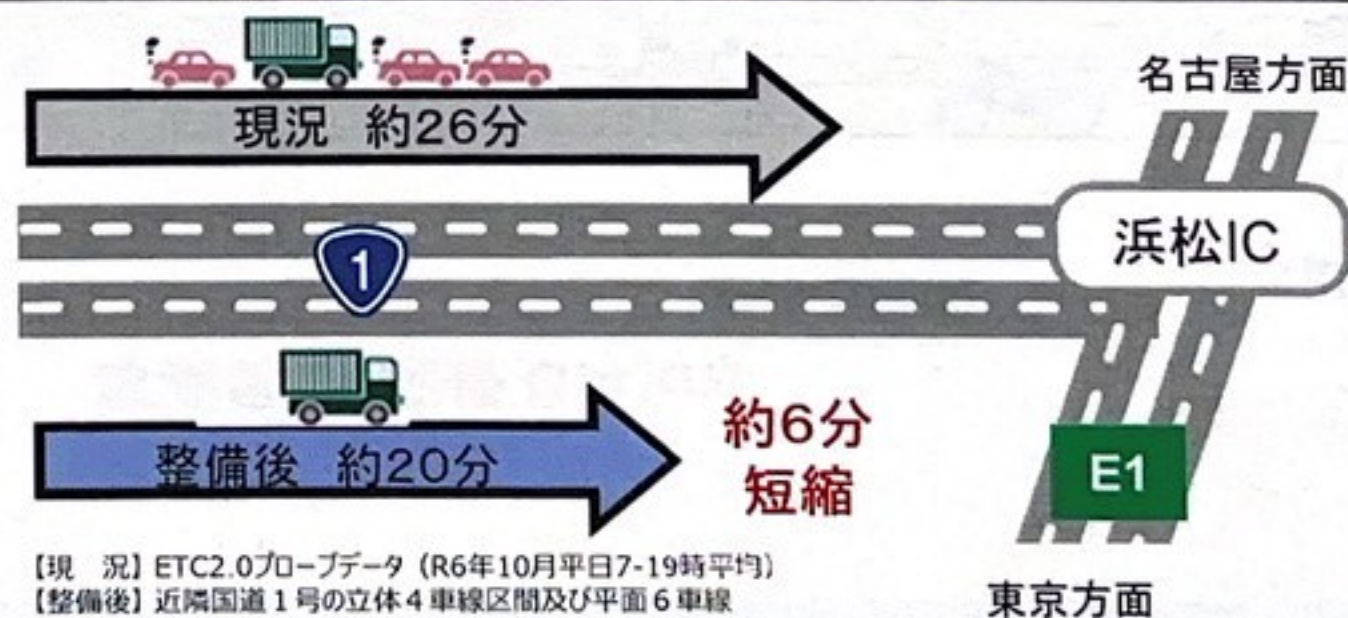
整備後 立体化及び現道拡幅により旅行速度が向上



【現況】 ETC2.0プローブデータ (R6年10月：平日7-19時平均)

【整備後】 近隣国道1号の立体4車線区間及び平面6車線区間におけるETC2.0データ (R6.10月：平日7～19時平均値) より算出

■物流の速達性向上

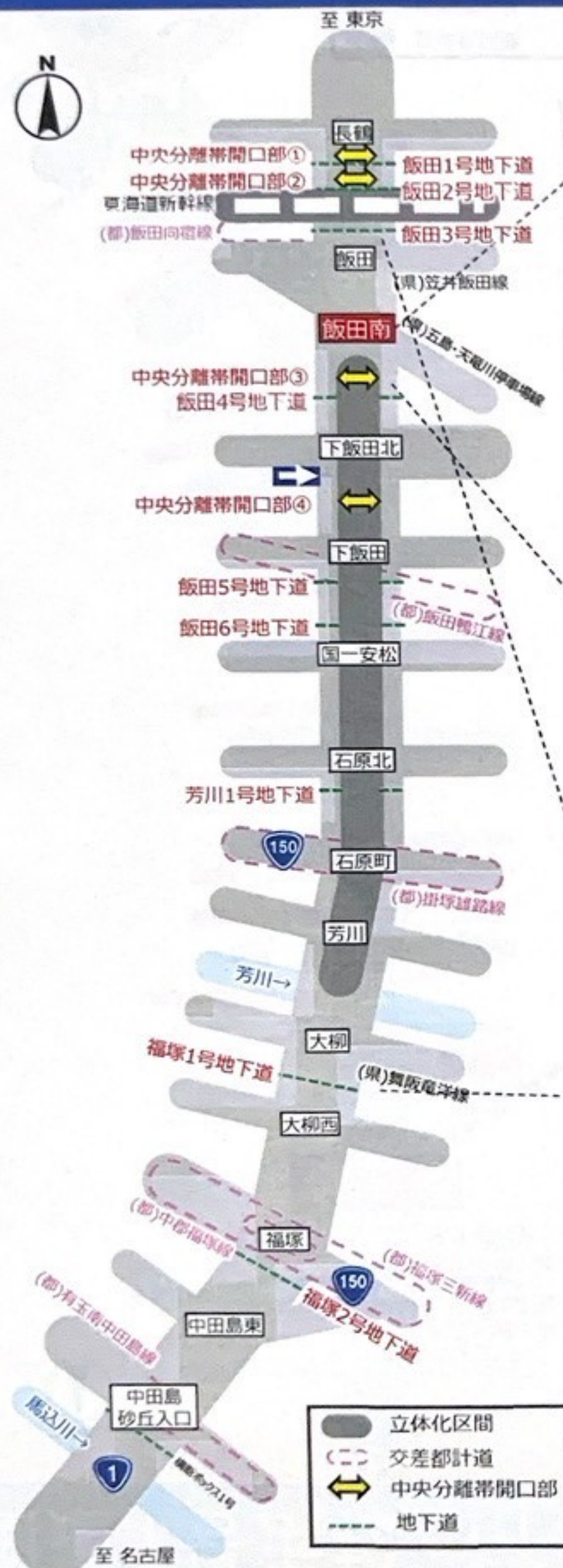


【現況】 ETC2.0プローブデータ (R6年10月平日7-19時平均)
【整備後】 近隣国道1号の立体4車線区間及び平面6車線区間におけるETC2.0データ (R6.10月：平日7～19時平均値) より算出



③石原町交差点の物流車両の渋滞状況

国道1号浜松バイパス(長鶴～中田島) 主な地元調整事項



■飯田南交差点

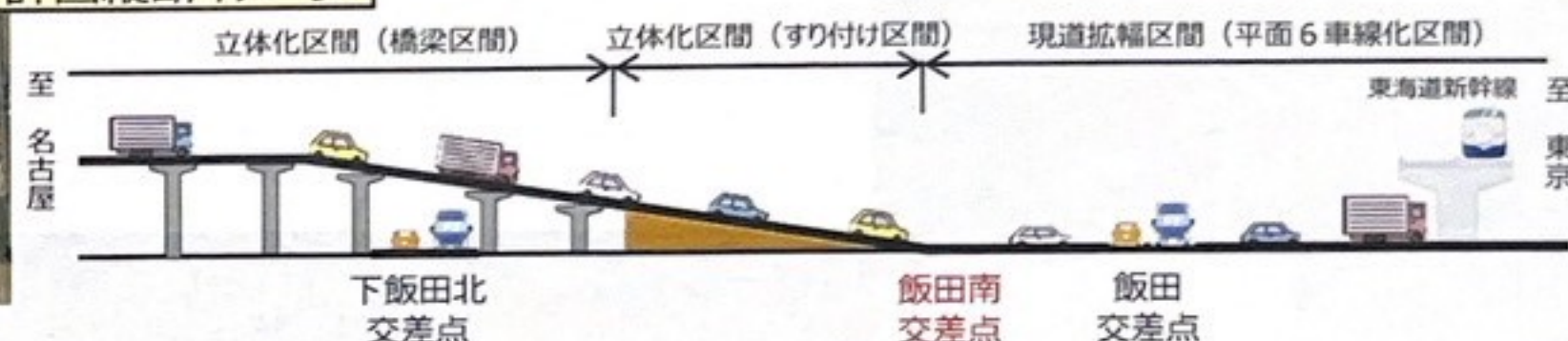


飯田南交差点は閉鎖する計画

※立体化区間から下り勾配でのすり付け位置となるため、車両の追突防止等、交通安全上の理由から閉鎖する計画としています

※地元、利用者みなさまのご理解をいただけるよう、ご説明していきます

計画縦断イメージ



■中央分離帯開口部③



中央分離帯開口部(4箇所)は閉鎖する計画

※車両横断時の交通事故が懸念されることから閉鎖する計画としています

※各信号交差点の交通状況の改善が見込まれるため、信号交差点を利用していきたい

※地元、利用者みなさまのご理解をいただけるようご説明していきます

■飯田3号地下道



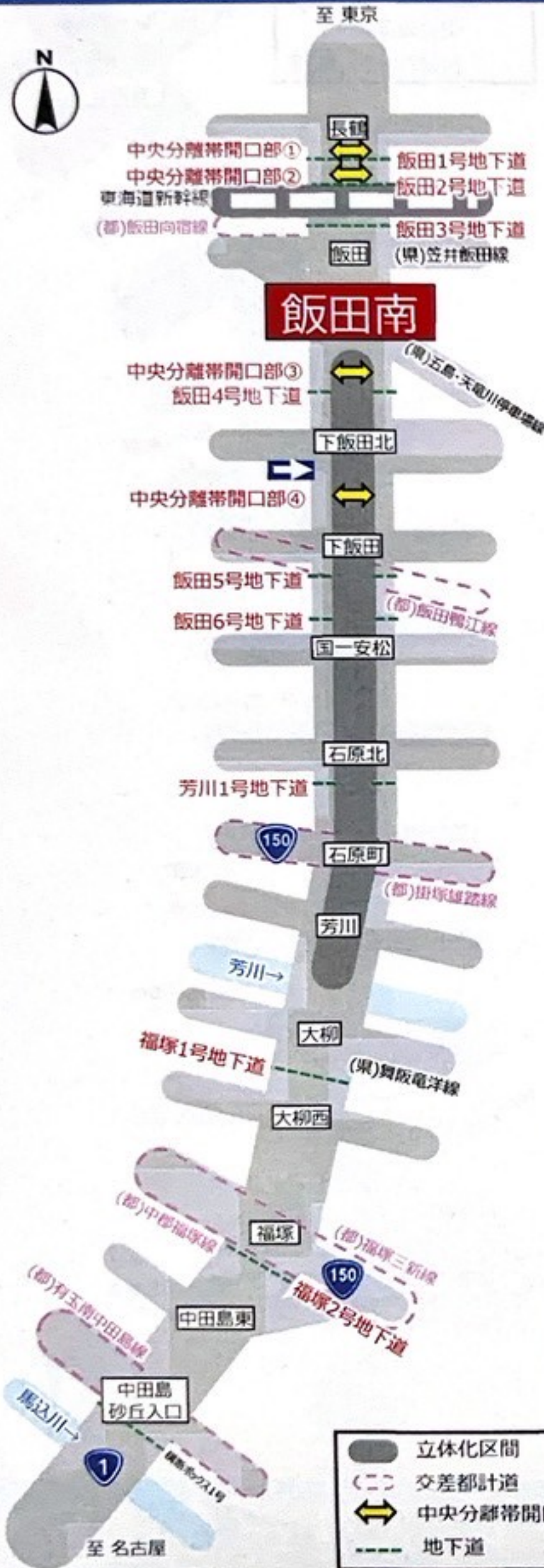
■福塚2号地下道



横断地下道(9箇所)の取扱いについて

※横断地下道については、残すことを前提に浜松市・地域住民とともに、今後の利用方法なども含め検討していきます

国道1号浜松バイパス(長鶴～中田島) 主な地元調整事項(飯田南交差点の閉鎖)



■ 飯田南交差点

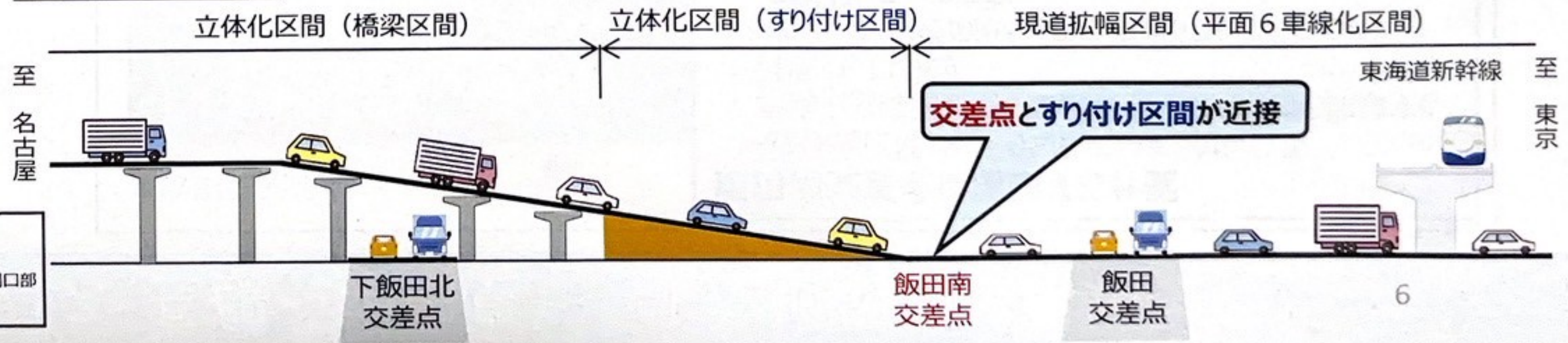
飯田南交差点は閉鎖する計画

※立体化区間から下り勾配でのすり付け位置となるため、車両の追突防止等、交通安全上の理由から閉鎖する計画としています

※地元、利用者みなさまのご理解をいただけるよう、ご説明していきます



計画縦断イメージ



国道1号浜松バイパス(長鶴～中田島) 主な地元調整事項(飯田南交差点の閉鎖)

■飯田南交差点の閉鎖について

浜松バイパス事業に伴い信号を撤去し、中央分離帯開口部は閉鎖します。

※閉鎖後の利用形態【案】は下記のとおりです

閉鎖後利用形態【案】

⇔ 歩行者・自転車
⇔ 普通自動車



①



②



国道1号浜松バイパス(長鶴～中田島) 主な地元調整事項(中央分離帯開口部の閉鎖)



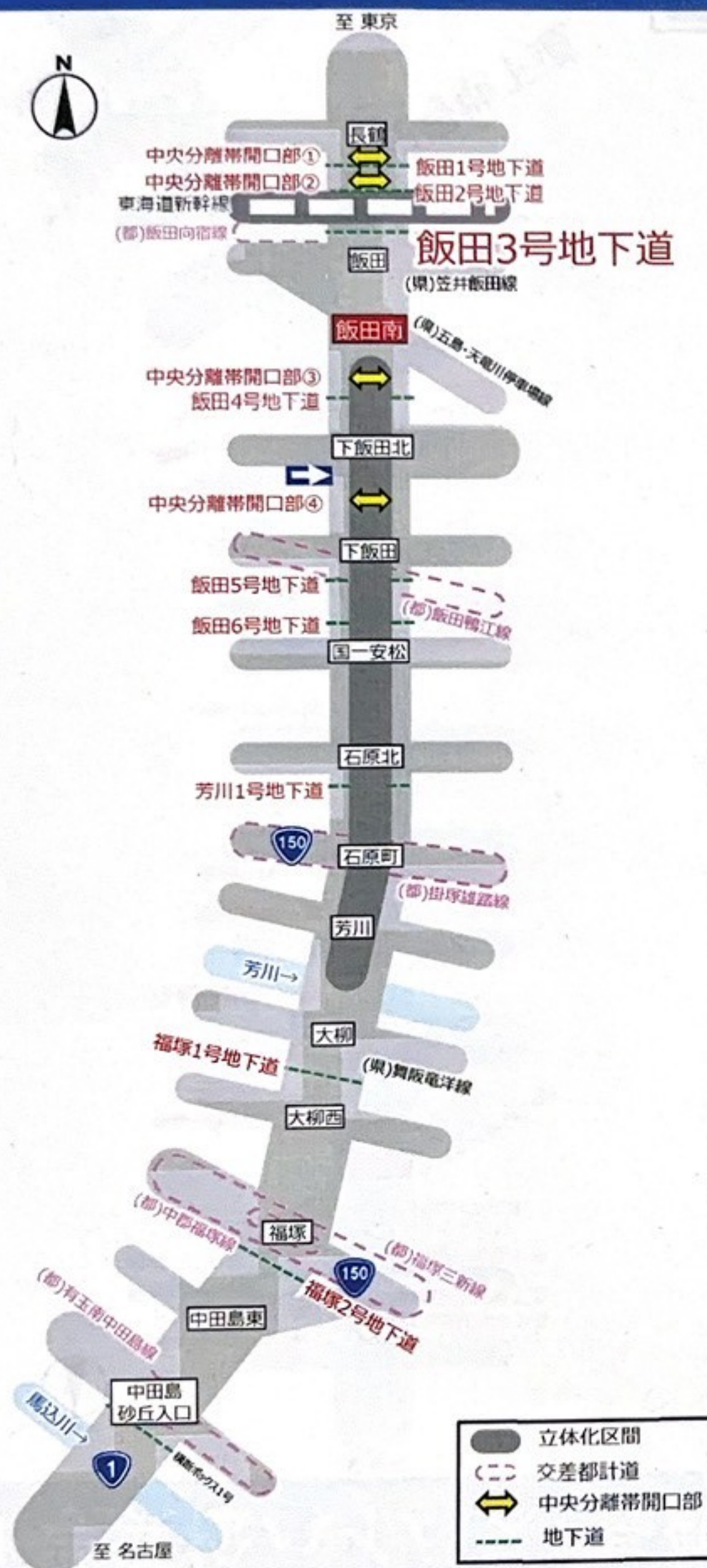
■ 中央分離帯開口部③

中央分離帯開口部(4箇所)は閉鎖する計画

- ※車両横断時の交通事故が懸念されることから閉鎖する計画としています
- ※各信号交差点の交通状況の改善が見込まれるため、信号交差点を利用していただきたい
- ※地元、利用者のみなさまのご理解をいただけるようご説明していきます



国道1号浜松バイパス(長鶴～中田島) 主な地元調整事項(横断地下道の取扱い)



■ 飯田3号地下道

横断地下道(9箇所)の取扱いについて

※横断地下道については、残すことを前提に浜松市・地域住民とともに今後の利用方法なども含め検討していきます

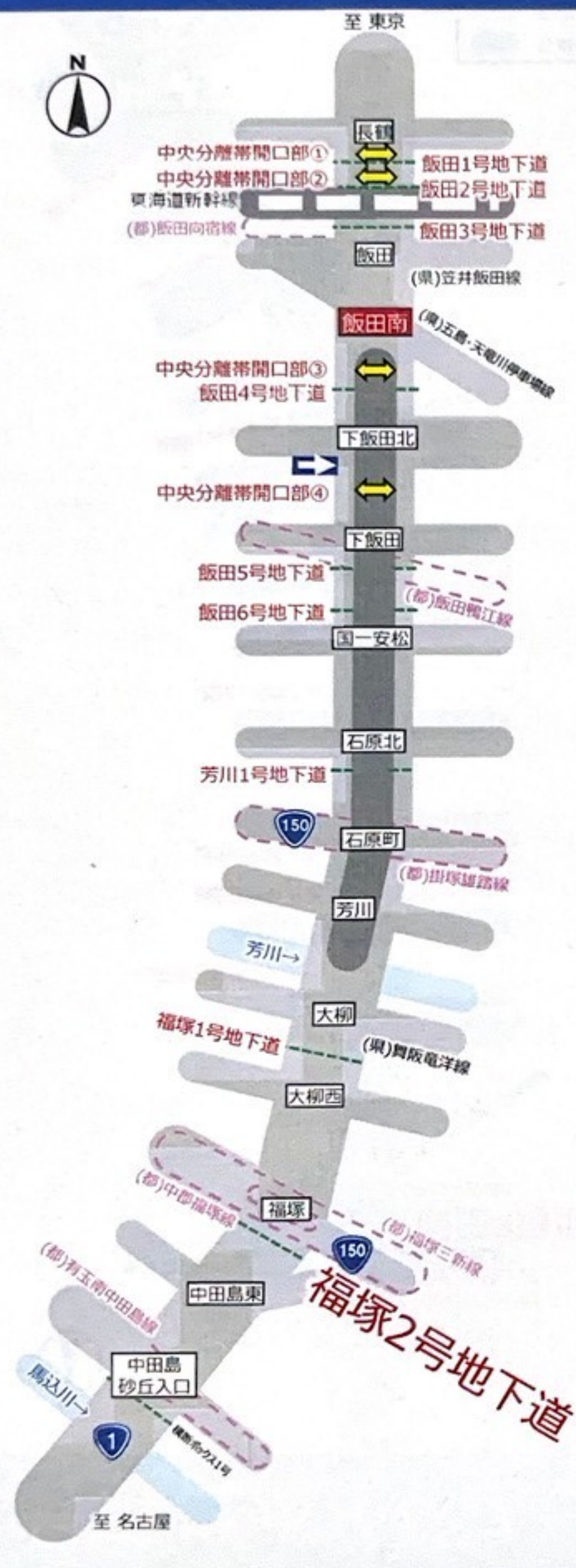


国道1号浜松バイパス(長鶴～中田島) 主な地元調整事項(横断地下道の取扱い)

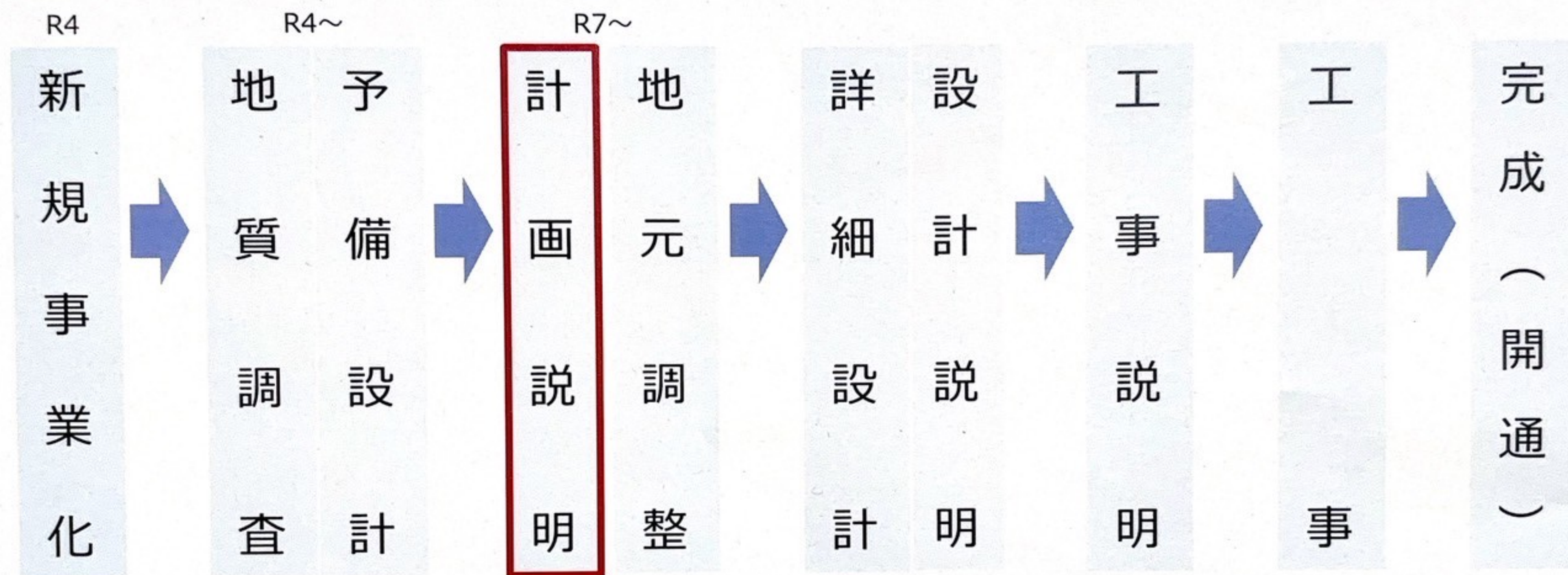
■福塚2号地下道

横断地下道(9箇所)の取扱いについて

※横断地下道については、残すことを前提に浜松市・地域住民とともに今後の利用方法なども含め検討していきます



国道1号浜松バイパス(長鶴～中田島) 事業の流れ



※令和8年度以降の予定は未定です。

※用地については、今後設計を進め
一部用地取得が必要となる場合があります。